

ご存じですか？指定校卒業者の都道府県別交通事故率！

平成 30 年 4 月 20 日

大和自動車学校

警察庁運転免許課から「平成 28 年中初心運転者事故率一覧表」の資料提供がありました。

これは全国指定自動車学校卒業者が普通免許を取得して 1 年以内（初心運転者）に起こした平成 28 年中の交通事故を都道府県別交通事故率として表したものです。

全国の指定校卒業者（普通免許のみ）1, 125, 035 人、うち事故を起こした卒業者 10, 008 人、全国の平均交通事故率は 0. 89%（前年比 - 0. 4%）で減少傾向にあります。

次に、都道府県別で比較すると次の表のとおりです。

ベスト	都道府県	交通事故率	ワースト	都道府県	交通事故率
1 位	東京都	0. 41%	1 位	群馬県	1. 90%
2 位	神奈川県	0. 46%	2 位	佐賀県	1. 84%
3 位	京都府	0. 49%	3 位	宮崎県	1. 66%
4 位	北海道	0. 53%	4 位	静岡県	1. 58%
5 位	奈良県	0. 58%	5 位	山梨県	1. 56%

～校長からのアドバイス～

※ 神奈川県指定自動車学校卒業者の初心運転者交通事故率は、**全国ベスト 2 位**で交通事故率は大変に低くなっています。また、交通事故率の減少は、交通状況に的確に対応できる安全を第一とした教習・学科の一体的な取り組みが最も大切です。

※ **安全を優先するなら、地元の指定自動車学校で免許取得を目指しましょう！**

地元の指定校を卒業すると、免許取得後に運転する道路状況、交通危険箇所、交通規制など、教習を通じて把握しているので自信を持って安全運転ができます。